

あなたも 慢性腎臓病(CKD)の予備群かもしれません。

慢性腎臓病(CKD)を知っていますか?

かなり進行するまで自覚症状が乏しく、そのまま放置していると危険です。早期に見つけ、生活習慣の改善や薬物療法にて進行を防ぐことが大切です。

主催 / 中外製薬株式会社、公益財団法人日本腎臓財団 共催 / 朝日新聞社メディアビジネス局
 後援 / 大阪府、日本医師会、大阪府医師会、日本腎臓学会、日本透析医学会、日本臨床工芸技士会、日本腎不全看護学会、全国腎臓病協議会、大阪腎臓病患者協議会、日本栄養士会、日本薬剤師会、日本腎臓病薬物療法学会、J-CKDI、腎臓サポート協会、大阪慢性腎臓病対策協議会

●辻直樹氏 (中外製薬株式会社 プライマリー製品政策部長)

製薬会社の重要な使命の一つは、まだ薬が届いていない、あるいはまだ満足した治療ができない患者さんに新薬を開発して届けることです。特に日本は世界に先駆けて超高齢社会に突入している中、個人個人が病気やからだのことで、日頃から予防することで健康

寿命を延ばすことが大切です。私もは社会の使命として、みなさまに病気やからだのことで、日頃から予防することで健康寿命を延ばす上で腎臓が大切なことを学んでいただければと思います。



●浅野泰氏 (日本腎臓財団 理事長)

CKDという言葉をご存じですか。CKDは、Chronic Kidney Diseaseの略で、世界共通語です。毎年3月第2木曜日は「世界腎臓デー」として、世界中でCKDをどう予防していくかの啓発活動が行われています。CKDは年齢をとるとともに増えていき、行く

末は透析療法や腎移植が必要になります。透析療法は週3日通院しないといけません。そうなりたい人は誰もいないはず。ぜひ今日は、透析にならなくて済むにはどうしたらよいかを学んで帰ってください。一緒に勉強しましょう。



●辻直樹氏 (中外製薬株式会社 プライマリー製品政策部長)
 製薬会社の重要な使命の一つは、まだ薬が届いていない、あるいはまだ満足した治療ができない患者さんに新薬を開発して届けることです。特に日本は世界に先駆けて超高齢社会に突入している中、個人個人が病気やからだのことで、日頃から予防することで健康

●浅野泰氏 (日本腎臓財団 理事長)
 CKDという言葉をご存じですか。CKDは、Chronic Kidney Diseaseの略で、世界共通語です。毎年3月第2木曜日は「世界腎臓デー」として、世界中でCKDをどう予防していくかの啓発活動が行われています。CKDは年齢をとるとともに増えていき、行く

●市川和子先生 (川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学特任准教授)
 涼飲料水を飲んだりすると血糖値が急に上がります。血糖値の急激な上昇は血管を傷めます。食物繊維が不足しても血糖値が上がりがやくなります。リンゴの皮をむかず、1個食べれば糖分はゆっくり吸収され、食物繊維も摂れます。

●原茂子先生 (原プレセンタークリニック 院長)
 なることから、早期に診断して適切に管理していくことが重要です。腎臓の主な働きは尿を作ることです。一つの腎臓に100万個の糸球体という濾過装置があり、体内の老廃物を尿として排泄します。それ以外にも、体内の水分やミネラルのバランスを一定に保つ、赤血球の産生を促進したり、血圧を調整するホルモンの分泌、ビタミンDの活性化などさまざまな働きをしています。

●小崎 腎臓が悪い人はなぜカリウムの取り方に注意しなければいけないのですか。
 原 腎臓が悪くなると尿中に出るカリウムの量が増えます。すると心臓に負担がかかって不整脈や心停止を起すリスクが高まります。そのためステージ3以降になるとカリウム制限が必要になります。

●小崎 糖尿病や脂質異常症がある場合はある程度の制限が必要ですが、血圧が少し高い、CKDでたんぱく尿が少し出ているくらいならば、楽しみ程度に飲むのは問題ありません。目安量はビールなら350ml缶を1本、日本酒なら1合ぐらいいです。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。



●市川和子先生 (川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学特任准教授)
 涼飲料水を飲んだりすると血糖値が急に上がります。血糖値の急激な上昇は血管を傷めます。食物繊維が不足しても血糖値が上がりがやくなります。リンゴの皮をむかず、1個食べれば糖分はゆっくり吸収され、食物繊維も摂れます。

●原茂子先生 (原プレセンタークリニック 院長)
 なることから、早期に診断して適切に管理していくことが重要です。腎臓の主な働きは尿を作ることです。一つの腎臓に100万個の糸球体という濾過装置があり、体内の老廃物を尿として排泄します。それ以外にも、体内の水分やミネラルのバランスを一定に保つ、赤血球の産生を促進したり、血圧を調整するホルモンの分泌、ビタミンDの活性化などさまざまな働きをしています。

●小崎 腎臓が悪い人はなぜカリウムの取り方に注意しなければいけないのですか。
 原 腎臓が悪くなると尿中に出るカリウムの量が増えます。すると心臓に負担がかかって不整脈や心停止を起すリスクが高まります。そのためステージ3以降になるとカリウム制限が必要になります。

●小崎 糖尿病や脂質異常症がある場合はある程度の制限が必要ですが、血圧が少し高い、CKDでたんぱく尿が少し出ているくらいならば、楽しみ程度に飲むのは問題ありません。目安量はビールなら350ml缶を1本、日本酒なら1合ぐらいいです。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●市川和子先生 (川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学特任准教授)
 涼飲料水を飲んだりすると血糖値が急に上がります。血糖値の急激な上昇は血管を傷めます。食物繊維が不足しても血糖値が上がりがやくなります。リンゴの皮をむかず、1個食べれば糖分はゆっくり吸収され、食物繊維も摂れます。

●原茂子先生 (原プレセンタークリニック 院長)
 なることから、早期に診断して適切に管理していくことが重要です。腎臓の主な働きは尿を作ることです。一つの腎臓に100万個の糸球体という濾過装置があり、体内の老廃物を尿として排泄します。それ以外にも、体内の水分やミネラルのバランスを一定に保つ、赤血球の産生を促進したり、血圧を調整するホルモンの分泌、ビタミンDの活性化などさまざまな働きをしています。

●小崎 腎臓が悪い人はなぜカリウムの取り方に注意しなければいけないのですか。
 原 腎臓が悪くなると尿中に出るカリウムの量が増えます。すると心臓に負担がかかって不整脈や心停止を起すリスクが高まります。そのためステージ3以降になるとカリウム制限が必要になります。

●小崎 糖尿病や脂質異常症がある場合はある程度の制限が必要ですが、血圧が少し高い、CKDでたんぱく尿が少し出ているくらいならば、楽しみ程度に飲むのは問題ありません。目安量はビールなら350ml缶を1本、日本酒なら1合ぐらいいです。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●市川和子先生 (川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学特任准教授)
 涼飲料水を飲んだりすると血糖値が急に上がります。血糖値の急激な上昇は血管を傷めます。食物繊維が不足しても血糖値が上がりがやくなります。リンゴの皮をむかず、1個食べれば糖分はゆっくり吸収され、食物繊維も摂れます。

●原茂子先生 (原プレセンタークリニック 院長)
 なることから、早期に診断して適切に管理していくことが重要です。腎臓の主な働きは尿を作ることです。一つの腎臓に100万個の糸球体という濾過装置があり、体内の老廃物を尿として排泄します。それ以外にも、体内の水分やミネラルのバランスを一定に保つ、赤血球の産生を促進したり、血圧を調整するホルモンの分泌、ビタミンDの活性化などさまざまな働きをしています。

●小崎 腎臓が悪い人はなぜカリウムの取り方に注意しなければいけないのですか。
 原 腎臓が悪くなると尿中に出るカリウムの量が増えます。すると心臓に負担がかかって不整脈や心停止を起すリスクが高まります。そのためステージ3以降になるとカリウム制限が必要になります。

●小崎 糖尿病や脂質異常症がある場合はある程度の制限が必要ですが、血圧が少し高い、CKDでたんぱく尿が少し出ているくらいならば、楽しみ程度に飲むのは問題ありません。目安量はビールなら350ml缶を1本、日本酒なら1合ぐらいいです。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●市川和子先生 (川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学特任准教授)
 涼飲料水を飲んだりすると血糖値が急に上がります。血糖値の急激な上昇は血管を傷めます。食物繊維が不足しても血糖値が上がりがやくなります。リンゴの皮をむかず、1個食べれば糖分はゆっくり吸収され、食物繊維も摂れます。

●原茂子先生 (原プレセンタークリニック 院長)
 なることから、早期に診断して適切に管理していくことが重要です。腎臓の主な働きは尿を作ることです。一つの腎臓に100万個の糸球体という濾過装置があり、体内の老廃物を尿として排泄します。それ以外にも、体内の水分やミネラルのバランスを一定に保つ、赤血球の産生を促進したり、血圧を調整するホルモンの分泌、ビタミンDの活性化などさまざまな働きをしています。

●小崎 腎臓が悪い人はなぜカリウムの取り方に注意しなければいけないのですか。
 原 腎臓が悪くなると尿中に出るカリウムの量が増えます。すると心臓に負担がかかって不整脈や心停止を起すリスクが高まります。そのためステージ3以降になるとカリウム制限が必要になります。

●小崎 糖尿病や脂質異常症がある場合はある程度の制限が必要ですが、血圧が少し高い、CKDでたんぱく尿が少し出ているくらいならば、楽しみ程度に飲むのは問題ありません。目安量はビールなら350ml缶を1本、日本酒なら1合ぐらいいです。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●市川和子先生 (川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学特任准教授)
 涼飲料水を飲んだりすると血糖値が急に上がります。血糖値の急激な上昇は血管を傷めます。食物繊維が不足しても血糖値が上がりがやくなります。リンゴの皮をむかず、1個食べれば糖分はゆっくり吸収され、食物繊維も摂れます。

●原茂子先生 (原プレセンタークリニック 院長)
 なることから、早期に診断して適切に管理していくことが重要です。腎臓の主な働きは尿を作ることです。一つの腎臓に100万個の糸球体という濾過装置があり、体内の老廃物を尿として排泄します。それ以外にも、体内の水分やミネラルのバランスを一定に保つ、赤血球の産生を促進したり、血圧を調整するホルモンの分泌、ビタミンDの活性化などさまざまな働きをしています。

●小崎 腎臓が悪い人はなぜカリウムの取り方に注意しなければいけないのですか。
 原 腎臓が悪くなると尿中に出るカリウムの量が増えます。すると心臓に負担がかかって不整脈や心停止を起すリスクが高まります。そのためステージ3以降になるとカリウム制限が必要になります。

●小崎 糖尿病や脂質異常症がある場合はある程度の制限が必要ですが、血圧が少し高い、CKDでたんぱく尿が少し出ているくらいならば、楽しみ程度に飲むのは問題ありません。目安量はビールなら350ml缶を1本、日本酒なら1合ぐらいいです。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●市川和子先生 (川崎医療福祉大学 医療技術学部臨床栄養学特任准教授)
 涼飲料水を飲んだりすると血糖値が急に上がります。血糖値の急激な上昇は血管を傷めます。食物繊維が不足しても血糖値が上がりがやくなります。リンゴの皮をむかず、1個食べれば糖分はゆっくり吸収され、食物繊維も摂れます。

●原茂子先生 (原プレセンタークリニック 院長)
 なることから、早期に診断して適切に管理していくことが重要です。腎臓の主な働きは尿を作ることです。一つの腎臓に100万個の糸球体という濾過装置があり、体内の老廃物を尿として排泄します。それ以外にも、体内の水分やミネラルのバランスを一定に保つ、赤血球の産生を促進したり、血圧を調整するホルモンの分泌、ビタミンDの活性化などさまざまな働きをしています。

●小崎 腎臓が悪い人はなぜカリウムの取り方に注意しなければいけないのですか。
 原 腎臓が悪くなると尿中に出るカリウムの量が増えます。すると心臓に負担がかかって不整脈や心停止を起すリスクが高まります。そのためステージ3以降になるとカリウム制限が必要になります。

●小崎 糖尿病や脂質異常症がある場合はある程度の制限が必要ですが、血圧が少し高い、CKDでたんぱく尿が少し出ているくらいならば、楽しみ程度に飲むのは問題ありません。目安量はビールなら350ml缶を1本、日本酒なら1合ぐらいいです。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

●小崎 糖尿病や、以前腎臓の病気だった人が気をつけることはありますか。
 原 糖尿病と診断されて10年くらいたつと腎臓に変化が出てきます。糖尿病で問題なのは、受診を中断する患者さんが多いことです。糖尿病の人は継続して診療を続け、尿検査や腎機能もチェックしてもらうことが大事です。以前にネフローゼなどで腎臓を患ったことがある人は、今は落ち着いていても、ある程度歳をとると腎機能が悪くなる可能性が高いため定期的なフォローアップを受けることが大切です。

主催者あいさつ

第1部 講演

第2部 パネルディスカッション

インターネットでもこの採録をご覧になれます。 >>> <http://www.asahi.com/ad/ckd2017o/>

バイオでしか、行けない未来がある。

すべての革新は患者さんのために

中外製薬 CHUGAI

Roche ロシュグループ

創造で、想像を超える。

日本腎臓財団のご紹介

日本腎臓財団は、昭和47年に設立され、平成23年11月にはその高い公益性が改めて高く評価されて公益財団法人の認定を受けています。

私たちは、広く一般の方々へCKD予防の大切さを知っていただくための活動、腎臓病研究者への助成、腎臓病にかかわる医療スタッフへの研修、透析患者さんや医療者に向けた雑誌の発行、臓器移植活動への協力など、皆様の健康に役立つための活動を公益的な立場で行っています。

当財団の活動は、皆様のご寄付、また賛助会員の皆様の会費により運営されています。皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。(当財団は、公益財団ですので当財団へのご寄付には免税措置が受けられます。)

公益財団法人日本腎臓財団

〒112-0004 東京都文京区後楽2-1-11 飯田橋デルタビル2F TEL 03-3815-2989 FAX 03-3815-4988 <http://www.jinzouzaidan.or.jp/>